



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.7 令和2年10月19日
発行者：校長 久保田 昌之

実り多き秋に



校庭の木々も色づき始め、秋の気配を感じるようになりました。感染症対策をとりながら、5年生は自然学校、6年生は修学旅行、他の学年は校外学習を実施しました。教室だけでは学ぶことができない有意義で思い出深い活動にすることができました。子どもたちの検温や体調管理、そして何よりも実施に向けて温かいご支援・ご協力いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



さて、11月5日(木)【雨天の場合:11月10日(火)】に「いわみっこリレーカーニバル」を実施します。例年のような運動会ではありませんが、友だち

と力を合わせてバトンをつないでいく子どもたちの雄姿を、ぜひご覧ください。

百聞は一見に如かず

10月1日(木)、2日(金)に6年生が奈良・京都方面に修学旅行に行きました。本物の大仏の大きさを実感したり、銀閣のひっそりと落ち着いた雰囲気や龍安寺の石庭の美しさに浸ったりしました。宿では、友だちと楽しく語り交流を深めることができました。そして、多くの人のおかげで修学旅行に行くことができたことに感謝をした二日間でもありました。



枝豆の収穫

10月6日(火)に、3年生が体育館北側の畑で枝豆の収穫をしました。みのり会の皆様にお世話になり、6月にまいた種が、すっかり大きくなり、たくさんの枝豆が収穫できました。今年は、豊作だったとのことで、子ども達は、収穫した枝豆を嬉しそうに持ち帰りました。大豆の収穫も楽しみにしています。



委員会活動 がんばっています



○草ぬき大会(栽培委員会)

各学年の担当場所の雑草を抜きました。短時間でしたが、みんなで力を合わせ多くの雑草や小石が集まり、校地内がきれいになりました。

○ミニ運動会(体育委員会)

リレー部門・アジャタ部門・綱引き部門を学年ごとに開催しています。先日のリレー部門では、いろいろな走り方でバトンパスする様子が楽しく、観客も盛り上がっていました。



○本の読み聞かせ(図書委員会)

大休みを利用して、本の読み聞かせをしています。参加した児童は、静かな雰囲気の中で、食い入るように絵本の世界に浸っていました。次回のお話も楽しみです。



○教頭先生の似顔絵コンクール(掲示委員会)

たくさんの作品が職員室前の廊下に掲示してあります。リアルなものクスッと笑えるものなど見ていると楽しいです。

どの委員会も日々の当番活動の仕事を地道にがんばっています。責任をもって仕事に取り組む姿が素晴らしいです。

わくわくタイム

児童会の縦割り活動を昼休みに3回に分けて行いました。縦割りで集まるのは今回が初めてでした。それぞれ自分のグループの子の名前を聞いた後、カードに絵を描いたりきれいに色付けをしたりして交流をしました。低学年に優しく声をかける高学年の姿が印象的でした。



***** 教室の窓 *****

しばらくの間、松葉づえで生活することになった児童がいます。不慣れな松葉づえを扱いながら、一生懸命に校舎内を移動しています。そんな時「階段のこのゴムがジャマ」と一言…。今までは意識しなかった物かもしれませんが、松葉づえを使って実際に生活をしているからこそその「気づき」だと感じました。想像もしていなかったと思います。人づきあいもそうではないでしょうか？実際に関わってみて初めて気づくことも多いと思います。「人」「もの」「こと」に実際に関わる中で、自分自身で感じ、判断する姿勢を子どもたちにも伝えていきたいものです。
<文責:教頭 三宅 優一>

・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。

・本文は、だれもが見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。